令和５年度宮小学校だより第６号（９月号）

令和５年１０月４日

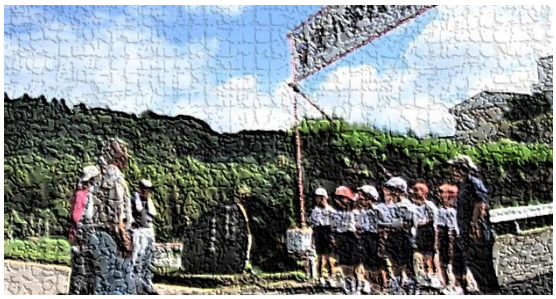
校訓　考える　強い　明るい　思いやり　の

宮っ子

鹿児島市立宮小学校

※　ホームページにも掲載しています。右のＱＲコードより→

今月の１枚「立派な紅白門に感謝」



校区やＰＴＡの方々に感謝を伝える２年生。本当にありがとうございました。

校長　郷原　光徳

朝の立哨指導をしていると，道で拾ったどんぐりや山くりを見せてくれる子供が多くなりました。学校周辺には，彼岸花が咲いたり，朝夕の涼しさを肌で感じたりと，やっと秋めいてきました。

さて，学校では恒例行事である秋季大運動会を開催しました。元気に活躍する子供たちの姿が見られ頑張ったと思うと同時に，無事に終了できたことに胸をなで下ろしています。その理由には，残暑により活動を制限したり，給水を入れたりしながら子供たちを見守る毎日だったことがあげられます。それでも，子供たちは練習に励み，本番では練習以上に活躍する姿を多くの子供が見せてくれました。応援団も，団長を中心に練習に励み，協力しながら応援する姿が会を盛り上げました。

運動会はいわゆる学校行事の一つ。学校生活を充実，発展させることをねらいとして行われます。具体的には，集団への所属感や連帯感を育むこと(社会参画，人間関係形成)や自己の役割，責任を果たす力を育むこと(自己実現)等を目指して行われます。大切なのは，「日々の学習活動の中で培われた力が基本となる」ことです。

運動会当日の子供たちの活躍で成長を感じましたが，実は大会前にも成長が感じられる出来事がありました。それは，準備会のときのこと。先生方が分担してテント設営をしている最中，ある学年の子供たちがさっと近寄り「校長先生，手伝います」と言うなり，作業に取りかかってくれました。暑い中でしたが，子供たちはテントの部品を持っては「これは，ここでいいかな」と尋ねるでもなく自分たちで考えて設営してくれました。テント設営は一つ一つの組立て方が違い，なかなか難しいものです。進んで手伝ってくれたこともさることながら，自分たちで考えて設営する姿には驚きとともに，成長を感じずにはいられませんでした。実は，この手伝ってくれた子供たちの普段の学習を見ておりますが，先生の力を借りずとも自らの力で問題解決する姿を多く見受けます。このような普段の学習がこんなところでも発揮されたことに学ぶことの大切さを感じました。

現在，各学級では子供たちが先生に頼らずに自力解決して学ぶ学習活動を行っています。また，今の子供たちの実態(課題等)から考えて，よりよく学ぶことができるように工夫しています。将来に渡り，自らの力で成長していく子供を一つの目標に，学校行事等でどのように変わっているか，子供一人一人の姿で見つめたいと思う今日この頃です。

10月　行事予定

２日(月)	読書月間(～３１日)
５日(木)	移動図書
１２日(木)	校区コミュニティ協議会役員会 市就学相談会(吉田福祉センター)
１３日(金)	鹿児島国体陸上競技観戦(４～６年生)
１４日(土)	土曜授業，保護者読み聞かせ
１８日(水)	修学旅行１日目(６年生)
１９日(木)	修学旅行２日目(６年生)，移動図書 吉野地区学校保健研究協議会
２０日(金)	修学旅行休養措置日(６年生のみ)
２１日(土)	子ども食堂「宮っ子」
２６日(木)	芸術鑑賞会，移動図書
３１日(火)	地域の方とのふれあい活動 ＰＴＡ役員会(19:00　家庭科室)

11月　行事予定

１日(水)	かごしまの教育県民週間(～９日) 給食週間(～９日) 移動図書，授業自由参観(午前) 食に関する指導(２年生，５年生)
２日(木)	社会科見学(１～５年)
６日(月)	授業自由参観(午前)
７日(火)	授業自由参観(午前)，給食試食会
８日(水)	授業自由参観(午前)，市陸上記録会(６年)
９日(木)	移動図書
１１日(土)	学習発表会(9:20~)，ＰＴＡバザー(12:00~)
１３日(月)	地震避難訓練，小中連携研修会（宮小）
１４日(火)	チャレンジウィーク(～２０日)
１５日(水)	保護者との教育相談(～１７日，２２日)
１８日(土)	さつまっ子育成市民大会(宮校区発表)
２１日(木)	持久走大会前健康診断
２４日(金)	持久走大会試走
２９日(水)	学期末特別校時 薬物乱用予防教室(３年，５年)
３０日(木)	移動図書，市小学校音楽会(３年，４年)

それぞれの振り返りと決意を胸に～２学期始業式～

９月１日(金)に始業式を行いました。式が始まると会場は静まり返り，体育館は独特の緊張感に包まれました。また，子供たちの眼差しは，話をする校長先生や代表児童に注がれ，しっかりとした態度で話を聞くことができました。２学期の学校生活に向けた子供たちのやる気が伝わってくる学校モードへの切り替えができているか不安でしたが，素晴らしいスタートを切ることができました。

児童代表あいさつを務めた１年生の〇〇〇〇さんは，２学期の行事をみんなと力を合わせて頑張るために，「元気よく登校する」，「好き嫌いをしない」，「早寝早起きをする」というめあてに向かって頑張りたい気持ちを一生懸命発表しました。また，６年生の〇〇〇〇さんは，２学期の行事を成功させるために，目標に向かって努力する決意を堂々と述べました。

【児童代表あいさつの様子】

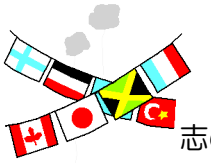
各教室を回ると，教室の後方に一人一人の２学期の目標が掲示されています。どの目標も「なりたい自分」の姿が明確で，応援したくなるものばかりです。それぞれに良好なスタートを切った２学期。行事や日々の学校生活を通して，一人一人が「なりたい自分」になれるよう，保護者のみなさまと手を取り合いながら，職員一同，全力でサポートしていきます。今学期もどうぞよろしくお願いいたします。

ご多用の中，ありがとうございました～道徳授業参観・学級ＰＴＡ～

９月６日(水)に開催した，道徳授業参観と学級ＰＴＡには，ご多用の中，多数ご参加くださりありがとうございました。授業参観では，「いじめ問題を考える週間」の一環として，全学級で道徳の授業を参観していただきました。私達が受けてきた道徳の授業は，望ましい生き方について教わることが多かったように思います。しかし，今の道徳は，資料から問題となる場面を取り上げて，「こんなとき，どうするべきなのかな」ということについて，一人一人の生活経験をもとに自分の考えをまとめます。そして，互いの考えについて友達と議論し，より良い生き方を見いだしていくような授業を行います。つまり，望ましい言動を教わるのではなく，子供自身が見いだしていく授業に変わったわけです。

【議論し合う道徳の様子（２年生）】

考え，議論し合う道徳の授業では，互いの立場や考えに思いを巡らせながら，友達の心に寄り添い，考えの多様性に気付き，折り合いを付けることを学んでいきます。多様性の時代と言われる現代において，望ましい生き方は一通りではありません。多様な考えを認め，折り合いを付ける中に，いじめを未然に防止したり，よりよく解決したりするヒントが隠されているものです。



立派な紅白門と横断幕が運動会に華を添えました

９月２２日(金)，校区コミュニティ協議会とＰＴＡの有志のみなさまが，紅白柄の門を建て，「宮小学校大運動会」の横断幕を張り付けてくださいました。２時間程度の作業で，県道前と裏門前に立派な門が設置されました。門の完成後，子供たちは，口々にお礼の言葉を述べた後，クラスごとに写真撮影。その表情は，嬉しさと運動会当日に向けたやる気に満ちていました。感染症の影響で，今年度も校区との合同開催は叶いませんでした。しかし，「門は建てるからね」と集まってくださった宮校区コミュニティ協議会のみなさまと，仕事の合間を縫って駆けつけてくださった保護者のみなさまには，感謝の言葉しかありません。立派な門で，子供たちの士気を高め，運動会に華を添えてくださり，本当にありがとうございました。

【紅白柄の門づくりの様子】

一人一人が輝いた最高の運動会でした

９月２４日(日)，爽やかな秋空のもと，第７７回秋季大運動会が開催されました。子供たちは，これまでの練習の成果を保護者のみなさまに見てもらおうと，最後まで精一杯頑張りました。会心の出来に満足気な笑顔も，目標に届かず流した悔し涙も，全力を尽くしたからこその姿。まさに「最後まで　一生懸命　あきらめない　宮の運動会」だなと感動しました。

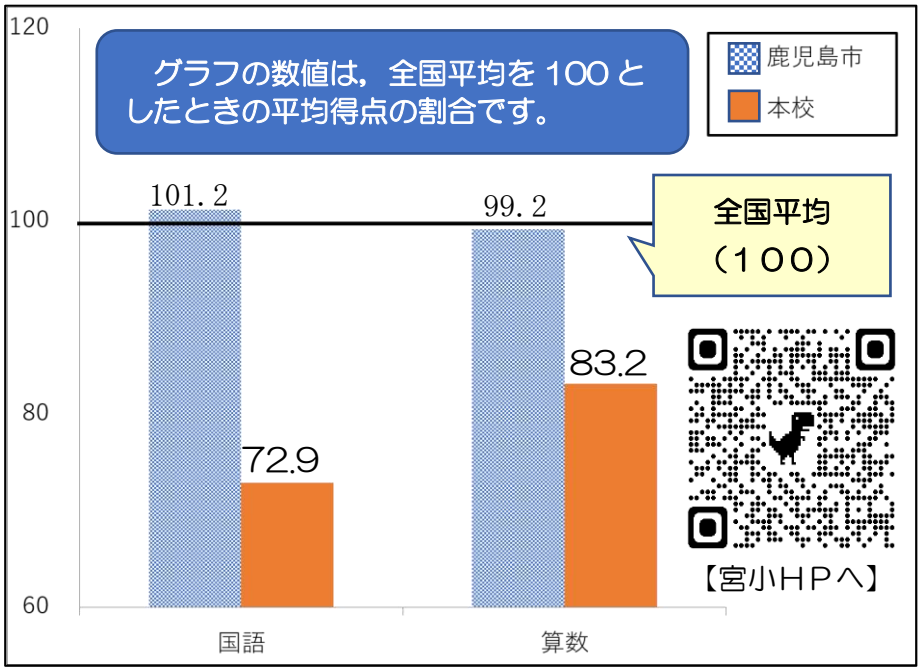
保護者のみなさまには，保健体育部やおやじの会を中心に駐車場整理へのご協力をいただき，誠にありがとうございました。また，閉会式終了と同時に，率先して片付けを手伝ってくださったみなさまにも厚く感謝申し上げます。宮っ子一人一人が輝いた秋の一日。最高の運動会となりました。

全国学力・学習状況調査結果を受けて～宮小の今後の取組～

本年度４月に行われた「全国学力・学習状況調査」の結果が公表されました。結果を今後の学習指導にどのように生かしていくかを検討し，次のようにまとめましたのでお知らせいたします。

なお，詳細版は本校のホームページで公表しています(下のＱＲコードよりアクセス可)。

１　宮小学校・市・全国の平均正答率の比較（全国平均正答率を１００とする棒グラフ）



本校の主な課題（概要）

- 条件に応じて自分の考えや解き方を書きまとめたり，なぜそう考えるのかを説明したりする問題の平均正答率が低く，平均無答率（無解答者の割合）が高いこと
- 課題の解決に進んで取り組み，考えを友達と伝え合いながら深めたり広げたりする学びが不十分なこと
- 相手に分かりやすく伝えるために，伝える方法を工夫すること

２　宮小学校の課題に対する改善策

(1)　授業の在り方を次のように改善します。

ア　子供が自分の力で問題の解決方法を考え，友達と話合い，自分の考えを深めたり広げたりできるように，子供が進んで学習に取り組む「子供が主語の授業」を全ての学習で行います。

イ　子供が主語の授業を学力向上につなげるために，「この学習で何ができるようになればよいのか」を見通す場と「この学習で何ができるようになったか」を振り返る場を授業に位置付けます。

ウ　全ての授業で，自分の考えを書きまとめる活動と，考えを伝え合う活動を位置付けます。

エ　自分の考えを相手に分かりやすく伝える方法として「三角ロジック」を取り入れ，毎時間の自分の考えを書きまとめる活動や友達と考えを伝え合う活動で活用させます。

オ　一人一人の学びの状況に応じた授業が展開できるように，少人数指導や習熟度別学習を積極的に取り入れていきます。

カ　練習問題に取り組む場では，一人一人に応じた問題を選択して取り組むことができるように，タブレットＰＣのデジタルドリルを積極的に活用させます。

(2)　家庭学習の在り方を次のように改善します。ご理解とご協力をお願いいたします。

ア　「音読は，必ずおうちの方の前で」を徹底させてください。伝える相手が目の前にいることで，子供たちは「分かるように伝えたい」という気持ちを働かせます。学校でも家庭でも，相手意識を働かせることで，声に出すだけの音読が，相手に分かりやすく伝えるための音読になります。ちょっとしたことの積み重ねが，大きな成長につながります。

イ　学年段階に応じて三角ロジックの練習を兼ねた「課題日記」を書かせます。よいものは，学級週報や学校便りでも紹介します。どのように書けば，相手が「なるほど」と思ってくれるのか。その書き方が身に付けば，相手を説得する話し方も上達します。みなさんは，週報や学校便りに掲載された作文をお子さまと一緒にご覧になりながら，そのよさについて話し合ってください。また，お子さまが掲載されたときは思いっきりほめてあげてください。

ウ　毎週月曜日と水曜日にタブレットＰＣを持ち帰らせています。目的は自分に合った課題を自分で見付け，自分の計画に沿って取り組む力を家庭学習においても育てるためです。デジタルドリルから自分に合った内容を見付けて解いたり，調べ学習をしたりするなど，タブレットＰＣのよさを生かしながら一人一人が異なる課題に取り組みます。各家庭では「今日は何を頑張るの（頑張ったの）」，「どうしてこの学習に決めたの」などという声掛けをお願いします。

宮っ子の受賞記録～夏休みの作品より～

【令和５年度鹿児島地区社会科作品コンクール】

≪努力賞≫

３年　○○　○○　さん
４年　○○　○○　さん
５年　○○　○○　さん
５年　○○　○○　さん
５年　○○　○○　さん

【令和５年度鹿児島市小学校理科に関する研究記録審査会】

≪特　選≫　※県の審査会に出品中です。

３年　○○○○さん

≪入　選≫

４年　○○　○○　さん
５年　○○　○○　さん
６年　○○　○○　さん

新聞掲載おめでとう！～宮っ子の作品紹介～

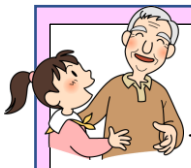
７月７日(金)，南日本新聞の「子供のうた」に４年生の○○　○○さんの詩，「日曜参観」が掲載されました。おめでとうございます（次の投稿作品も募集中です）。

今日は日曜参観　うれしいな
お父さん，お母さんが　たくさん来たよ
前までは，はずかしくて　お勉強を見られるのがいやだった
だけど，今年は，なれっこ　平気だよ
るんるんるん　うれしいな

お礼の手紙にほっこり～心の連携・協働～

今年度も，校区敬老会が中止になったため，子供たちが心を込めてお手紙を書きました。そのお手紙に対し，宮西にお住いの○○様より，お礼のお手紙をいただきました。原本を対象の子供に届けると，もちろん大喜び。私達職員も，コピーを拝読しましたが，心がほっこりとするような素敵な内容でした。

今年度は，学校運営協議会が発足して１年目。学校・家庭・地域の連携・協働体制をつくっていこうと試行錯誤しているところですが，手紙を通した子供と校区のみなさまとの心の交流も，素晴らしい連携・協働だと思うことでした。○○様の温かいお心遣いに感謝するとともに，その内容をみなさまにも紹介します。



○○さんへ　（※原文は平仮名でしたが，掲載スペースの都合上，漢字に直してあります。）

こんにちは！○○さん。敬老の日のお手紙，ありがとうございました。とても嬉しかったです。私も元気で長生きできるように頑張ります。○○さんも，元気でお勉強を頑張ってね。

○○さんのお手紙の字は，とてもお上手です。きれいに，丁寧に書かれていましたよ！

宮西のおじいちゃんより